

研究構想図

学校教育目標

夢に向かう 豊かな学び

○既習事項から問題解決の見通しをもち、図や言葉等で説明しながら問題を解決することが苦手
 ○自分の考えを友だちに伝えるためのコミュニケーション力の不足

めざす子ども像

- 【知】 夢や目標に向かって、主体的に学ぶ子ども
- 【徳】 やさしい心をもち、最後まで粘り強く取り組む子ども
- 【体】 生活を整え、健やかな体をつくる子ども

研究主題

自ら問いをもち 振り返りを生かして 学びを深める子どもの育成
 — 自らの学びを振り返り、次の学びに向かうループ作りを通して

学びを深める子ども

算数科の授業

学びの振り返り

課題の解決

解決の見通しをもち

自ら問いをもち

本時の自らの学びを振り返る。
 ⇒次への問いをもち。

「質問づくり」を生かし、課題を設定する。⇒課題提示の工夫

不足や過多条件の課題

矛盾やずれのある課題

試行錯誤 既習の活用

自分の考えをノートに表現する。⇒ノート指導の充実

安心して学べる
学習集団

振り返りの
充実

教科の
基礎・基本

学習への構え作りと基礎・基本の習得